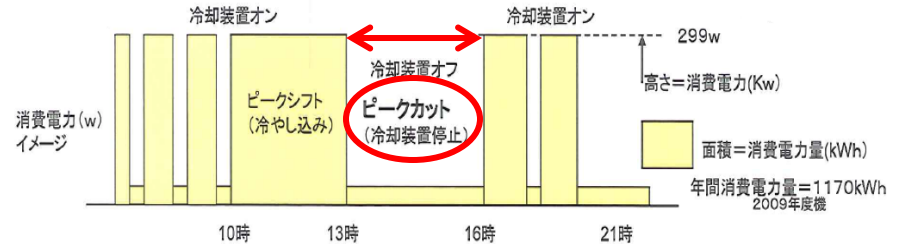


自動販売機における夏季節電対策について

- 清涼飲料の※業界4団体にて構成される自動販売機協議会では、政府の15%節電指針を踏まえ、現在実施しております24時間消灯と共に、東京電力管内の飲料自販機の今夏のピーク時電力について、自主行動計画を推進し、最大使用電力を25%以上削減することを確認・合意致しました。
- ※業界4団体(日本自動販売協会、全国清涼飲料工業会、自動販売機工業会、日本自動販売機保安整備協会)

○飲料自動販売機の1台当たりの使用電力

蛍光灯 点灯時	347W	冷却装置:282W 照明:48W 制御:17W
蛍光灯 消灯時	299W	冷却装置:282W 照明:48W 制御:17W
消灯 ピークカット時	17W	冷却装置:282W 照明:48W 制御:17W



※日本自動販売機工業会データより

○4グループの輪番制による冷却装置の停止(具体案)

リモコンによる操作で、冷却装置の停止時間を延長させます。

グループ	対象率	8時	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20時	方法
A	25%		1.0℃							9.4℃					リモコンで自販機内の時刻4時間変更 & 12~16時冷却タイマー設定
B	25%						1.0℃					7.0℃			リモコンで16時~18時冷却停止タイマー設定
C	25%						1.0℃					5.0℃	7.4℃		リモコンで18時~20時冷却停止タイマー設定
D	25%														冷却停止なし

弊社管理の自動販売機を、上記のグループに割り振り冷却装置を停止いたします。

※完全に停止している自動販売機もございます。

上記の取り組みと、24時間の消灯運転を実施することにより、25%の電力削減に努めます。

【対象期間】平成23年7月1日~9月30日

- 冷却停止1時間当たり、1.2℃上昇すると想定
- 商品温度は、±2℃の幅で変動する可能性あり
- 美味しいと感じる商品温度は5~10℃